

年間指導計画表

教科・科目	情報科「社会と情報」	単位数	2単位
		学科・学年・学級	普通科・2学年・全学級

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報化が社会に及ぼす影響や課題について理解し、情報モラルを考慮しながら情報社会に積極的に参画する態度を育てる。</li> <li>・メディアの特性を踏まえ、情報を適切に収集・処理し、信憑性を判断したうえで、知的財産権やアクセシビリティ等に配慮し、責任をもって発信する力を身につける。</li> <li>・情報機器や情報通信ネットワークを活用し、他者とコミュニケーションをとりながら協働して問題を解決する力を身につける。</li> <li>・情報機器や情報通信ネットワークのしくみを科学的に理解し、進展する情報社会に対応する基礎的な知識を習得する。</li> </ul>
使用教科書・副教材等	教科書 数研出版 改訂版 高等学校「社会と情報」 副教材 実教出版「ポイントでマスター 基礎からはじめる情報リテラシー office 2016対応」 数研出版 改訂版 高等学校「社会と情報 サポートノート」

2 評価の観点及びその趣旨

観点	趣旨	評価方法	配分
a. 関心・意欲・態度	情報の特徴と情報化が社会に及ぼす影響や課題について関心をもち、他者を尊重して情報社会の一員として積極的に参画する態度を身につけている。	授業態度 提出物・作品	10%
b. 思考・判断・表現	情報モラルの観点からも、情報を収集・分析・判断し、適切に発信することができる。	定期考査 作品	30%
c. 技能	情報機器や情報通信ネットワークを活用し、適切なコミュニケーションを行うことができる。	実技テスト 作品・発表	30%
d. 知識・理解	情報通信ネットワークを適切に活用する知識を身につけており、情報の社会的意義や役割を理解している。	定期考査 実技テスト・作品	30%

3 学習計画及び評価方法等

学期	月	時数	学習内容	学習のねらい	評価の観点			
					a	b	c	d
前期前半 (第1回)	4	5	・オリエンテーション ・コンピュータの基本操作  第1編 情報社会と情報モラル	・情報や情報技術と個人や社会生活との関わりを理解する。 ・情報社会における情報の役割について理解する。 ・メディアの意味と特徴を理解し、マスメディアの影響力について考える。 ・ネットでのトラブル例を参考にし、対処方法を考える。	○	○		○
	5	7	第2編 デジタル情報と情報の活用	・コンピュータの仕組みを理解する。 ・情報のデジタル化のしくみを学び、アナログとデジタルの特性を理解する。 ・コンピュータによる情報の表し方や処理のしくみを理解する。	○	○	○	○
	6	8	◎第1回定期考査		○	○	○	○
【第1回の評価方法】								
授業プリントおよびノートの内容、授業への取り組み状況、定期テスト、課題等の提出物を総合的に判断して評価する。								

学期	月	時数	学習内容	学習のねらい	a	b	c	d
前期後半 (第2回)	6	1	・文書作成ソフトの基本操作 ○ポスター制作 ◎実技テスト (Word)	・文書作成ソフトによる情報の表し方や処理のしくみを理解する。 ・文書作成ソフトを使ったポスターを作成する。	○	○	○	○
	7	5			○	○	○	○
	8	2	・プレゼンテーションソフトの操作	・プレゼンテーションソフトの操作方法を理解する。 ・進路別研修の事前準備をする。	○	○	○	○
	9	8			○	○	○	○
【第2回の評価方法】 授業プリントおよびノートの内容、授業への取り組み状況、実技テスト、課題等の提出物を総合的に判断して評価する。								
後期前半 (第3回)	10	6	・プレゼンテーションソフトの利用 ○PowerPointを利用した発表	PowerPointによるプレゼンテーションの作成 ・プレゼンテーション作品制作・発表・相互評価	○	○	○	○
	11	8			・表計算ソフトの基本操作	・エクセルによる表計算の実習	○	○
			◎実技テスト (Excel)  ・Webページの作成	・HTMLについて学習し、情報デザインの基本を理解する。 ・デジタル情報の効果的な統合の方法を理解し、実践する。	○	○	○	○
【第3回の評価方法】 授業プリントおよびノートの内容、授業への取り組み状況、修学旅行進路別研修の発表内容、実技テスト、課題等の提出物を総合的に判断して評価する。								
後期後半 (第4回)	12	5	○Webページ作成	・ホームページビルダーによるWebページの作成 ・Webページの制作を通して、コミュニケーション力や創造力を身につけ、サイトのアクセシビリティ、情報モラル、著作権 などについても理解する。 ・情報機器を利用したコミュニケーションの特性を理解する。	○	○	○	○
	1	7			第3編 情報通信ネットワーク 第2編 情報セキュリティの確保	・Webページ制作・発表・相互評価 ・コンピュータネットワークの基本的なしくみを理解する。 ・情報社会における情報公開の在り方について考える。 ・サイバー犯罪の種類と特性を理解し、対策方法を理解する。 ・情報社会が抱えるさまざまな問題について理解する。	○	○
	2	7	◎第4回定期考査	・だれもが暮らしやすい情報社会のあり方や未来像を考える。			○	○
	3	1			○	○	○	○
【第4回の評価方法】 授業プリントおよびノートの内容、クラブWEBページ作成などの授業への取り組み状況、定期テスト、課題等の提出物を総合的に判断して評価する。								
【年間の学習状況の評価方法】 ◎テスト ○作品 ・定期考査(2回) 40% ・実技テスト(2回) 25% ・PowerPoint作品発表・Webページ作成 30% ・提出物、授業および実習への取り組み態度等 5% で評価する。								